

2019年度公開セミナー「アラビア半島の歴史・文化・社会」

第9回

涸れ川・灌漑用水路・淡水化工場 オマーンにおける水資源利用の歴史

報告：近藤 洋平

(東京大学大学院総合文化研究科)

日時：
2019年11月16日（土）
16：00～17：30

会場：
駒場キャンパス18号館4階
コラボレーションルーム3

入場無料 事前申込不要

問い合わせ先/ Contact：
東京大学中東地域研究センター（UTCMEs）
03-5465-7724/info@utcme.s.c.u-tokyo.ac.jp
<http://park.itc.u-tokyo.ac.jp/UTCMEs>



水資源の確保と有効利用は、中東諸国においても重要な国内政策課題の一つであり、また時として国際問題あるいは外交課題として話題に上る。

本講では、オマーンを例として、伝統的な水利用の方法、現代のオマーンが直面する水にかかわる問題と、その解決に向けた取り組みを明らかにする。また、オマーンに設置された中東淡水化研究センター（MEDRC）を例として、水資源の確保と有効利用、そして水資源問題を通じた中東和平実現に関する、国際的な連携・協力の現状を把握する。